

**戦略的芸術文化創造推進事業
5年成果報告書**

団体名称	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
担当者連絡先	(担当部署) 実演芸術振興部 (氏 名) 松江 史乃 (電 話) 03-5909-3060 (アドレス) tal@geidankyo.or.jp

1. 事業内容

課 題	課題 i : 我が国の文化芸術による国家ブランドの構築と経済的価値等の創出や国際発信力を高めるための新たな展開に関する取組	
事 業 名	《契約件名》	東京アート&ライブシティプロジェクト
事業期間	平成30年4月2日 ~ 令和5年3月31日 ※契約期間を記載	
事業内容	<p>第1年度：平成30年4月2日 ~ 平成31年3月29日</p> <p>■ブランド発信のための芸術集積情報の発信基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会参加 (17) 団体の芸術拠点の施設基本情報の日本語・英語情報と芸術コラムを掲載したWEBの整備および公演・展示情報の日々更新の運営体制の確立 <p>■連携・共同事業によるブランドの魅力発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日比谷フェスティバルとの連携 4月27日~5月7日 ・「画廊の夜会」と「東をどり」通訳ガイド付きツアーとギャラリーライブ実施 6月25日 ・オータム銀座との連携 外国人を対象にした「日本舞踊体験」 ギャラリー・ライブ (クラシック音楽、能楽など) ・「日仏宮廷恋愛模様」-はてさて 雅か 嫉妬の情念か！ 観世能楽堂×王子ホールの挑戦 第1弾 語りとチェンバロ&ハーブ演奏 語り：野々すみ花 チェンバロ&ハーブ演奏：西山まりえ 能「葵上」梓之出 空之祈 シテ武田宗和/ワキ宝生欣哉/ツレ武田宗典/大鼓亀井忠雄ほか 【日時】11月1日(木) 15:00~17:20 【会場】観世能楽堂 (中央区銀座6丁目) <p>第2年度：平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日</p> <p>■ブランド発信のための芸術集積情報の発信基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEB情報の発信力を高めるためSNS活用の取組を開始し、東京都の東京観光情報からも世界各国の代理店に情報発信。 ・春夏秋冬にテーマ設定し、連携・共同事業を軸にブランド発信活動を強化 <p>■連携・共同事業によるブランドの魅力発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[春] 「Hibiya Festival」を中心とした連携・発信キャンペーンの実施 4月26~5月19日 「日比谷、芸術の歴史を築いた旧帝国劇場と今 - 映画鑑賞とトーク」 5月2日 帝国劇場 劇場トークバトル 全員集合「劇場は魔の空間だ」 10劇場プロデューサーによる こどもの日 キッズイベント (ヴィヴィアン佐藤、グレゴラによるワークショップ) ほか ・[夏] 「はごろも~銀座の飛翔」観世能楽堂×王子ホールの挑戦 第2弾 作曲：加藤昌則/篠崎史紀・森谷真理/シテ(天人)：武田宗典/ワキ(漁師白龍)：森常好ほか 【日時】7月23日 【会場】王子ホール ・[秋] <日本博>事業と連動して映画で見る「伝統芸能」企画を多言語で上映。 時代劇「旗本退屈男」4言語と衣裳展、美・能「羽衣」日英字幕、シネマ歌舞伎「鷺娘」を継続上映。 ・[冬] 銀座ギャラリーズ参加ギャラリーでのテアールとライブ実施 [ツアーコース] A. 見応えのある個展をめぐる B. 恒例企画とテーマ展でアート三昧 C. ジャンルを超えてアートを楽しむ D. 多彩な技法と50周年記念展 E. Xmas気分を楽しめる展示 F. 近現代美術と画廊コレクション [ライブ] 池田達夫 (ベース) デュオ/丸茂睦 (アコーディオン) /AKIRA (テーブルマジック) 各2回6公演 	

<p style="text-align: center;">事業内容</p>	<p>第3年度：令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ブランド発信のための芸術集積情報の発信基盤の整備 ・多言語化による芸術集積の情報発信の目標であった中国語（繁体字・簡体字）のページを一部追加 ■連携・共同事業によるブランドの魅力発信事業 ・参加劇場からの特別入場券提供キャンペーンをWEB上で展開し、コロナ禍での行動喚起を促す ・「はごろも～銀座の飛翔」観世能楽堂×王子ホールの挑戦 第3弾 作曲：加藤昌則／篠崎史紀・森谷真理／シテ（天人）：武田宗典／ワキ（漁師白龍）：森常好ほかシテ（天人） 【日時】12月1日【会場】観世能楽堂 ※ライブ配信の実施 ・このほかスマートフォンアプリによる街めぐり「Walk with U」の実験、日本舞踊、落語などの関連企画実施と映像配信などWEB充実によりアクセス数増加 <p>第4年度：令和3年5月1日 ～ 令和4年3月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ブランド発信のための芸術集積情報の発信基盤の整備 ・多言語化による芸術集積の情報発信の目標であった中国語（繁体字・簡体字）のページ情報の完成 ■連携・共同事業によるブランドの魅力発信事業 ・日比谷フェスティバルとの連携 4月28日～5月9日 青空寄席の実施予定がコロナ感染拡大により配信に切り替え 春風亭 昇々／鏡味 味千代 5月8日 三笑亭 夢丸／丸一 小助・小時 5月9日 ・「ADACHIGAHARA」観世能楽堂×王子ホールの挑戦 第4弾 作曲：加藤昌則／篠崎史紀・森谷真理・金子平／シテ：武田宗典／ワキ：森常好ほかシテ 【日時】2月25日【会場】観世能楽堂 ・東京国際映画祭が芸術集積のまち日比谷・銀座に移転した契機にスマートフォンアプリによる街めぐり第2弾「映画とアートの街めぐり」を実施し、16ギャラリー-展示企画と映画館をめぐる街案内を実施 <p>第5年度：令和4年4月28日 ～ 令和5年3月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ブランド発信のための芸術集積情報の発信基盤の整備 ・10月の主催・連携事業について、その開催情報を初めて多言語で発信。東京都と連携した世界発信も取り組む。 ・コロナ禍の収まりを見据え、東京への文化芸術観光を狙い広報を展開 ■連携・共同事業によるブランドの魅力発信事業 ・「ADACHIGAHARA」観世能楽堂×王子ホールの挑戦 第5弾 作曲：加藤昌則／篠崎史紀・森谷真理・金子平／シテ：武田宗典／ワキ：森常好ほか 【日時】公演日：10月11日 【会場】会場：王子ホール ・実委参加劇場からの特別入場券提供キャンペーンをWEB上で展開し、東京への文化芸術観光を促す ・このほか新たな挑戦『こえかぶ 朗読で楽しむ歌舞伎』、『観て！食べて！聞いて体感！銀座ギャラリーツアー』と『銀座の画廊を巡るスタンプラリー』など、まちとつながる複合的な企画を実施し、この地の芸術複合ブランドを発信した。 <p>※事業年ごとの内容を記載。 ※写真等のデータを用い、詳細を記載すること。</p>
	<p style="text-align: center;">URL</p>

2. 事業の目標・成果

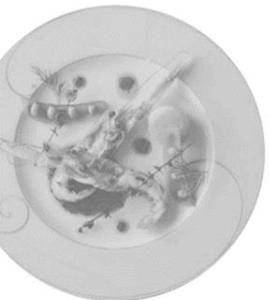
1 公演数・観客数等定量的な成果について 各年度の実績及び次年度に向けての取組みについて記載。				
初年度における 5年後目標	(単位：)	H30	H31 (R1)	R2
①銀座・日比谷地域の芸術集積 の世界レベルでのブランディング ②文化芸術活動の活性化 ③日本の新たな文化イメージの 醸成	単年度目標	事業目的は地域の新たな文化芸術イメージの醸成、創造の活性化によるブランド向上のための発信基盤の強化、芸術集積の面的なブランドと発信であり、公演活動等の短期的、定量的な目標設定していない。定量指標についてはWEBアクセス数を使用。	事業目的は地域の新たな文化芸術イメージの醸成、創造の活性化によるブランド向上のための発信基盤の強化、芸術集積の面的なブランドと発信であり、公演活動等の短期的、定量的な目標設定していない。定量指標についてはWEBアクセス数を使用。	事業目的は地域の新たな文化芸術イメージの醸成、創造の活性化によるブランド向上のための発信基盤の強化、芸術集積の面的なブランドと発信であり、公演活動等の短期的、定量的な目標設定していない。定量指標についてはWEBアクセス数を使用。
	実績	公式WEBサイト年間アクセス・ページビュー数 29,463・62,336件/2018.4-2019.3	公式WEBサイト年間アクセス・ページビュー数 49,859・84,005/2019.4-2020.3	公式WEBサイト年間アクセス・ページビュー数 77,200・100,233/2020.4-2021.3
	各年度における実績を元に、次年度に向けての課題や取組み	東京オリンピックに向けて外国人を日本の芸術鑑賞に迎えるための道筋、日本の芸術を紹介するコラム（日英）など外国語発信体制の強化	事業情報のWEBとSNSとの複合的な広報展開の強化	コロナ禍の影響を受けて、スマートフォンアプリを使用した企画や、公演の同時&アーカイブ配信などIT活用の模索
	(単位：)	R3	R4	達成率
	単年度目標	事業目的は地域の新たな文化芸術イメージの醸成、創造の活性化によるブランド向上のための発信基盤の強化、芸術集積の面的なブランドと発信であり、公演活動等の短期的、定量的な目標設定していない。定量指標についてはWEBアクセス数を使用。	事業目的は地域の新たな文化芸術イメージの醸成、創造の活性化によるブランド向上のための発信基盤の強化、芸術集積の面的なブランドと発信であり、公演活動等の短期的、定量的な目標設定していない。定量指標についてはWEBアクセス数を使用。	
	実績	公式WEBサイト年間アクセス・ページビュー数 85,939・126,015/2021.4-2022.3	公式WEBサイト年間アクセス・ページビュー数 121,671・183,454/2022.4-2022.12	
各年度における実績を元に、次年度に向けての課題や取組み	長引くコロナ禍の影響を受けて、全国の人々に周知するため、SNS活用の充実とWEBとの複合的活用の模索	WEBの基礎情報と多言語化の成果を継承し、今後、催事情報を発信する体制の充実、戻ってくる外国人観光客への発信が課題		

2 <課題解決>における成果について 「我が国の文化芸術による国家ブランドの構築と経済的価値等の創出や国際発信力を高めるための新たな展開に関する取組」について、各年度において課題解決するための取組目標及び事業実施による成果・変化、次年度に向けての取組を記載。				
初年度における5年後目標と現状		H30	H31 (R1)	R2
①銀座・日比谷地域の芸術集積の世界レベルでのブランディング ②文化芸術活動の活性化 ③日本の新たな文化イメージの醸成	単年度目標	①地域の芸術拠点の連携の形成と基本情報（日本語/英語）発信基盤の確立②入場券提供の仕掛けづくり③主催公演実施および連携イベントにより情報発信を行う	①芸術拠点の連携を深め、この地域の魅力を発信する季節ごとの事業開催②東京オリンピックを控え、外国人を意識した企画を実施し、観光客の導線をつくること	①最大の目標はコロナ禍で芸術活動を如何に再開し、観客を取り戻すか②創造の活力を如何に維持する。この2点を念頭に事業を企画すること
	実績	①②今まで横の連携のなかった劇場、ギャラリー、映画館の連携が生まれ、初めて芸術拠点の基本情報と入場券購入窓口のWEBサイトが完成し、稼働を開始した。③観世能楽堂と王子ホールとの連携作品「日仏宮廷恋愛模様」が実現、新たに始まった日比谷フェスティバルとの連携、外国人向け「東おどり」、「画廊ツアー」、「日本舞踊体験」と世界への情報発信の試みを行うことができた。	①春の日比谷フェスティバルとの連携イベント、夏は観世能楽堂と王子ホール連携による創造的な挑戦「はごろも」、秋は伝統芸能、歌舞伎、時代劇の多言語上映の試みを日本博として実施、冬はギャラリーツアーとライブの組み合わせと、季節ごとにこの地域内の連携を深め、多様な魅力を発信することができた。②海外発信については東京都と連携した取組を行い、道筋を開拓できた。	①情報基盤を充実するため日本語、英語に加え中国語（繁体字・簡体字）を加え、映像配信の体制を休戦し、コロナ感染の隙間であった秋には「芸術の提供をつづける」ことのメッセージを発信し、構成各劇場の入場券特別提供キャンペーンを実施した。また、コロナ禍でも実施可能なイベントを模索し、スマートフォンアプリ「Walk with U」を制作し（アートキャラバン事業）、芸術66拠点めぐりを実施し、この地域の発信をつづけた。②「はごろも」をホールを変えて、空間の変化を芸術的に試みるの再演を実施した。
	各年度における実績を元に、次年度に向けての課題や取組み	連携はスタートしたが、初年度まだまだ地域の持てる力が十分に発揮されず連携の深化が必要との課題が認識された。東京オリンピックに向けて、実演芸術に外国人観光客を迎え入れる仕組みが存在していないことが認識され、そのルート開拓が必要との課題が明らかになった。	文化芸術の海外発信の道筋が明らかになり、その具体的な方策を実現することが課題となった。しかし2月末の文化イベント自粛要請を受け、計画を大幅に変更を余儀なくされた。	長引くコロナ禍で如何に活動を継続性し、この地域の創造的な活力を維持するための工夫が課題である。
		R3	R4	達成率
	単年度目標	①最大の目標はコロナ禍で芸術活動を如何に再開し、観客を取り戻すか②創造の活力を如何に維持する。この2点を念頭に事業実施を目指すこと	①秋に力を集中し、この地域に都内にとどまらず全国から呼び込む多様な企画で観客の意識を変えること②創造の挑戦を行うことを目指す。	81%
実績	①日比谷フェスティバル連携のなかで「寄席」動画配信、新たに連携の輪に加わった東京国際映画祭と、ギャラリーズ連携によるスマートフォンアプリの新バージョン「映画とアートの街めぐり」を実施。②創造的試みの第4弾「ADACHIGAHARA」を実現。	①アートキャラバン事業として、10月に集中的に域内10劇場の入場券招待キャンペーン、2週間の「画廊スタンプラリー」「トーク」、銀座の歴史と特徴を表現する「日本舞踊＝その多彩な表現」「能楽体感、銀座スタイル」を実施し、発信を集中継続した。②「ADACHIGAHARA」再演とともに、この地域しかできない新企画「こえかぶ～朗読で楽しむ歌舞伎」の挑戦を行い、東京アート&ライブの持つ可能性を示すことができた。		
各年度における実績を元に、次年度に向けての課題や取組み	コロナ禍の収束が見え始めた時期でもあり、計画としてまず全国からの観光客を意識した取組を行うこと、創造の活力を高めることが必要な時期との課題を認識。	文化芸術への文化庁支援はほとんど「公演」実施のものであり、本事業のような世界、全国への芸術集積の発信に関する枠組みが存在しない。実験で終わらせないで継続することが課題である。	(達成率の根拠) WEBIにおける芸術拠点の施設基本状況の達成率、その多言語の達成率、催事情報の達成率、会員拡大と連携事業の充実を感覚的に評価し、統合しました。 また初年度を1とした場合、5年間で、webアクセス4.1倍、ページビュー増加率2.94倍となった。	

3 戦略的芸術文化創造推進事業における課題解決への成果の他に、得られた成果や波及効果について			
(1) 成果内容	(2) 今後、成果を生かせる事業や取組		
この取組前には銀座、日比谷の狭い区域の中でも劇場、映画館、ギャラリーが相互に交流することなく、それぞれが活動を続け、競い合っている状況であった。最大の成果は、東京アート&ライブシティ構想実行委員会に集った66芸術拠点は、互いにその存在は認識していたが、活動を見える化したことにより、何かできるのではないかと連携、交流意識が生まれたことである。参加団体数は当初の17から28団体に増加した。最初の出会いからスタートした、観世能楽堂と王子ホールの実験は、次の実験「こえかぶ」を生み出し、画廊との連携企画も多様化している。コロナ禍で世界発信の効果は十分発揮できなかったが、この創造的なエネルギーを持つ可能性は、継続により世界発信が確実に実現するとの確信ができたことである。	本事業は、5年後の中長期目標として、外国人観光客の舞台芸術鑑賞率を4.9%から10%程度に上げることを掲げた。しかしながらコロナ禍と東京オリンピックの外国人受け入れ中止で残念な結果に終わったが、その成果を活かせる潜在力は十分に持っている。この地域の江戸時代からの能楽と歌舞伎の蓄積、明治からの近代化が生んだミュージカルや宝塚の発展、その蓄積は、次のステップをつくる実験の継続は2024年に新たに創造の試みを生もうとしている。また、本事業の情報発信基盤（多言語）は確実に充実しており、観光事業の着地型事業と基本情報だけで無く催事情報の外国語化が実現できれば新たな局面をつくる可能性がある。また、東京アート&ライブシティの活動に着目して大阪ミナミの芸術と食の集積でも実験が始まろうとしている。		
4 新型コロナウイルス感染症による影響と取組について			
(1) 影響	(2) 中止・延期をせず、事業実施するための努力	(3) コロナ拡大の影響を通して得たもの、知見	(4) 今後、同様の感染症拡大が起こったことを見据えた取組
緊急事態宣言による公演中止の影響は甚大であったが、それと同様にコロナ感染を危惧する観客の行動変容による。公演を実施しても来場しない層が大きく、長く影響したことが、疲弊を招いた。	当事業のうちの一部では、文化庁アートキャラバン事業も活用した。人々の行動、集客の減少に対応し、発信を継続するためスマートフォンを活用したまち巡りアプリ企画、映像配信などの取組により、WEBアクセス数は拡大するなどの成果が上がり、この地のブランド力が高まる結果は得ることができた。	公演の配信と取組がさまざま成されたが、その経験から知名度の高い一般的な一部の企画をのぞき、伝統芸能など地味な企画は短期的な波及効果、投資に見合う経済的な収益効果は期待できない。長期的な広報、アーカイブ効果であろう。人々がライブに抱く期待を改めて確認できた。ライブと配信は別のものとの認識で取り組む必要がある。	各劇場、映画館、ギャラリーはそれぞれの事業特性に見合ったコロナ対策をとって事業を何とか継続している。本事業の性質上、「私たちは芸術を提供しつづけます」とのメッセージを発しつづけることに力を尽くした。
5 1～4 以外に、貴団体において周知したいこと			
本法人は実演芸術の団体であり、日比谷、銀座といった地域での取組、それも美術、街の方々との連携は、改めて実演芸術の価値、また、世界における日本の芸術の特徴と魅力を再認識する契機となった。文化庁の支援は公演実施へのものを中心だが、国家ブランド強化は、劇場、美術館などの芸術資源、地域の食や物産などを総合的にとらえ、面的な大胆かつ地道な事業展開と、それこそ「百年の計」が必要であろう。			
感想・評判			



多様な芸術が集積したまちを
 グルメ & ショッピングとともに
 トータルに世界に、全国に発信します！



日比谷 & 銀座 & 築地

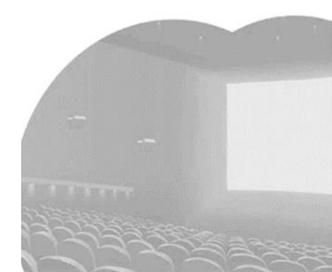
東京アート&ライブシティ プロジェクト

TOKYO
ART & LIVE
CITY



 TOKYO ART&LIVE CITY

東京アート&ライブシティ構想実行委員会



日比谷・銀座・築地エリアを芸術集積でつくる“世界一の文化都市”へ

東京アート&ライブシティ構想実行委員会

劇場・ホール / ギャラリー・美術館 / 映画館
[エンターテインメントのトップ企業で組織]

TOKYO ART & LIVE CITY PROJECT

これまでにない機能をもつ
芸術の入り口

『芸術の強みを活かし国内外からの来街者をアート&ライブ&グルメで迎えるまちに』

世界に類のない多様な芸術集積の情報発信 — 日・英・中 多言語発信の強化

創造活動の活性化とエリアの魅力発信

共同 WEB サイトの運営

共同と連携の実施・広報

食
GOURMET

ショッピング
SHOPPING

エンターテインメント
ENTERTAINMENT

日比谷・銀座・築地のアート&ライブインフォメーション

<https://www.artandlive.net/>



カレンダー検索



催し物情報



施設MAP



チケット販売窓口



多言語

[能楽 / 歌舞伎 / 演劇 / ミュージカル / 映画 / ギャラリーetc]

WEBサイト特徴

- 本日の催事情報が一目でわかる
- 劇場、文化拠点の特徴・位置情報と催事予定のカレンダー検索機能
さらに周辺グルメ情報がわかる
- チケット購入の経路を英語で案内
- 連載コラム「芸術のまちの歴史と今」でエリアの魅力を再発見
- これらの情報を多言語で（日本語・英語・中国語）

(事業実績 2018-2021)

- 2018
- ・日比谷フェスティバル
 - ・観世能楽堂・王子ホール連携開始 公演『日仏宮廷恋愛模様』
 - ・WEBサイトオープン 施設情報、催事情報など解説（日本語・英語）

- 2019
- ・日比谷フェスティバル
 - ・伝統芸能を映画で（多言語対応）
 - ・観世能楽堂・王子ホールの挑戦 公演『はごろも』

(2020日比谷フェス中止)

- 2020
- ・コロナから回復と前進アピール「私たちは芸術を届けつづけます」
 - ・新たな実験～「Walk with U」と情報センター開設
 - ・ライブエール事業との連携
公演『子ども歌舞伎』『江戸・東京の芸能』『日本舞踊と音楽』他
 - ・WEB基本情報に中国語（簡体字・繁体字）追加

- 2021
- ・日比谷フェスティバル（ライブ配信）
 - ・実験第2弾～「映画とアートの街めぐり」ライブエール事業との連携
 - ・観世能楽堂・王子ホール次なる地平『ADACHIGAHARA』

TOKYO ART & LIVE CITY 2022

～歌舞伎・能・美術・映画・ミュージカル～

あらゆる芸術の境界を越えるエンターテインメントシティを体感しよう！

EVENT

イベント・プログラム



文化庁「脱地域圏によるアートネットワーク事業」
《「日本舞踊からの文化芸術の海新の再興支援事業」「JAPAN LIVE YELL project」



主催企画



こえかぶ 朗読で楽しむ歌舞伎

📅 2022年10月1日（土）・2日（日）

📍 歌舞伎座タワー5階 木挽町ホール

人気声優陣が古典歌舞伎を現代語で読むオリジナル朗読劇

主催企画



『ADACHIGAHARA』～銀座の闇に鬼が棲む

📅 2022年10月11日（火）

📍 王子ホール

能とクラシック4年の挑戦～観世能楽堂・王子ホール連携公演

主催企画



日本舞踊～その多彩な表現～

📅 2022年10月21日（金）

📍 観世能楽堂

歌舞伎や花街の芸能で育まれた日本舞踊の魅力を新たな視点で

主催企画



能楽体感、銀座スタイル

📅 2022年10月28日（金）

📍 観世能楽堂

元宝塚トップスター貴城けい氏と能楽の楽しさ・魅力に迫る

主催企画



銀座の画廊を巡るスタンプラリー

📅 2022年10月1日（土）～15日（土）

📍 銀座の画廊23軒

世界屈指の画廊・ギャラリーの街、銀座でアートを満喫

主催企画



観て！食べて！聞いて体感！銀座ギャラリー

📅 2022年10月22日（土）

📍 銀座の画廊18軒、ペノア銀座

画廊を巡り、俳優2人のトークでアートの魅力に触れる

■はじめよう！ライブ・エールの機会に ~Walk with U / 公演『日本舞踊と音楽』『江戸東京の芸能』



ARTS & LIVE with U Info.
 銀座教習館地下階時店
 アート&ライブシティ情報センター

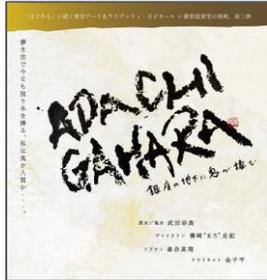
プレミアムチケット提供
 東京アート&ライブシティ参加劇場の
チケット特別提供



■新富座こども歌舞伎



■観世能楽堂・王子ホール連携公演『ADACHIGAHARA』『はごろも』



王子ホール・観世能楽堂 連携

銀座の能楽
はごろも

天人 武田宗典
 ツアイオリン 篠崎史紀
 ソプラノ 森谷真理

日時 2019年7月23日(火)
 18時開演

会場 王子ホール
 料金 6,000円



■日本の伝統芸能、メディア芸術、美術ミックスでインバウンド促進

歌舞伎時代劇
旗本退屈男

歌舞伎時代劇
旗本退屈男

映画館で楽しむ
歌舞伎時代劇

「羽衣 集會舞」
 TOKYO SHINJUKU 日比谷

■旗本退屈男 衣装展

■甲斐庄楠音「旗本退屈男衣装資料」

■グルメキャンペーン

東京アート&ライブシティの秋
映画館で楽しむ歌舞伎、時代劇

映画館 × **G SIX**
秋のコラボキャンペーン
 2019.10.3(水)~10.24(木)

■旧帝劇の魅力を伝える映画「幸福の椅子」



■訪日外国人向け日本舞踊体験

Let's learn Japanese Culture and its tradition through
Classical Japanese Dance lesson
 by professional Onoe-Ryu Dancer

「初めての日本舞踊 - 日本の文化と人を知ろう」

Onoe-Ryu Dance experience event (English) 2019.10.11 (Sat)

■公演『日仏宮廷恋愛模様』

能とバロック、今秋、一度限りの出会い。

「日仏宮廷恋愛模様」
 はてさて 雅か、嫉妬の情念か！

■画廊巡りツアー

画廊の夜会
 5.31 (Fri) 17:30 - 11:30

■東をどり



■HIBIYA FESTIVAL



■東京国際映画祭

TOKYO FILM FESTIVAL 2021
 10.30 - 11.8

■HIBIYA CINEMA FESTIVAL

日比谷から始める
 体験する映画祭

Hibiya Cinema Festival
 2021.10.22 - 10.29



コラム

世界を変えるような1本を
 2021/10/28



コラム

ここでしか観れない世界の
 100作品
 2021/10/19



コラム

映画の街～多様なエンター
 イメントも
 2021/10/08



コラム

最高のエンターテインメントに
 生涯を捧げた男 菊田一夫の
 挑戦③「記念碑」
 2018/10/26



コラム

「劇場」を楽しむ ～シアタ
 ークリエ～
 2018/10/19



コラム

最高のエンターテインメントに
 生涯を捧げた男 菊田一夫の
 挑戦②「東宝ミュージカル」
 2018/10/12



コラム

銀座の真ん中にホール
 2018/08/03



コラム

知られていない、日本のア
 ート&ライブ
 2018/07/27



コラム

博品館劇場～その名には銀座
 の流行の歴史
 2018/07/20



コラム

踊りに託す祈り
 2020/11/09



コラム

街めぐりの新スタイル「Walk
 with U」の魅力
 2020/11/04



コラム

愛される響き、浜離宮朝日ホ
 ール
 2018/12/14



コラム

銀座を文化の発信と発祥の地
 へ
 2018/10/05



コラム

最高のエンターテインメントに
 生涯を捧げた男 菊田一夫の
 挑戦①「目比谷との出会い」
 2018/09/28



コラム

意外と気軽にアートコレクシ
 ョン
 2018/09/21



コラム

シアタークリエ ～創造とい
 う名の劇場～
 2018/07/13



コラム

画廊の夜会と音楽
 2018/07/06



コラム

歌舞伎@TOKYO
 2018/06/29



コラム

博品館劇場～その開場から現
 在に至るまで (後編)
 2018/12/07



コラム

博品館劇場～その開場から現
 在に至るまで (前編)
 2018/11/30



コラム

東京アート&ライブシティが
 繋ぐ未来
 2018/11/23



コラム

花のお江戸の「新富座こども
 歌舞伎」
 2018/09/14



コラム

歌舞伎@GINZA～木挽町と新富
 町
 2018/09/07



コラム

宝塚歌劇と東京公演
 2018/08/31



コラム

広場と芸術表現
 2018/06/22



コラム

TOKYOユニークベニュー
 2018/06/15



コラム

開場55周年を迎える日生劇
 場
 2018/06/08



コラム

インバウンド業界を支える通
 訳案内士の今
 2018/11/16



コラム

《日仏宮廷恋愛模様》公演を
 振り返って
 2018/11/09



コラム

日本映画の歴史の投錨地 —
 京橋と映画アーカイブ—
 2018/11/05



コラム

銀座のビエロー45年前の記憶
 2018/08/24



コラム

画廊でのマナーと作品との向
 き合い方
 2018/08/17



コラム

築地小劇場のこと
 2018/08/10



コラム

明治の名士の近代化の夢を
 実現した日本初の洋式劇場・
 帝国劇場
 2018/06/01



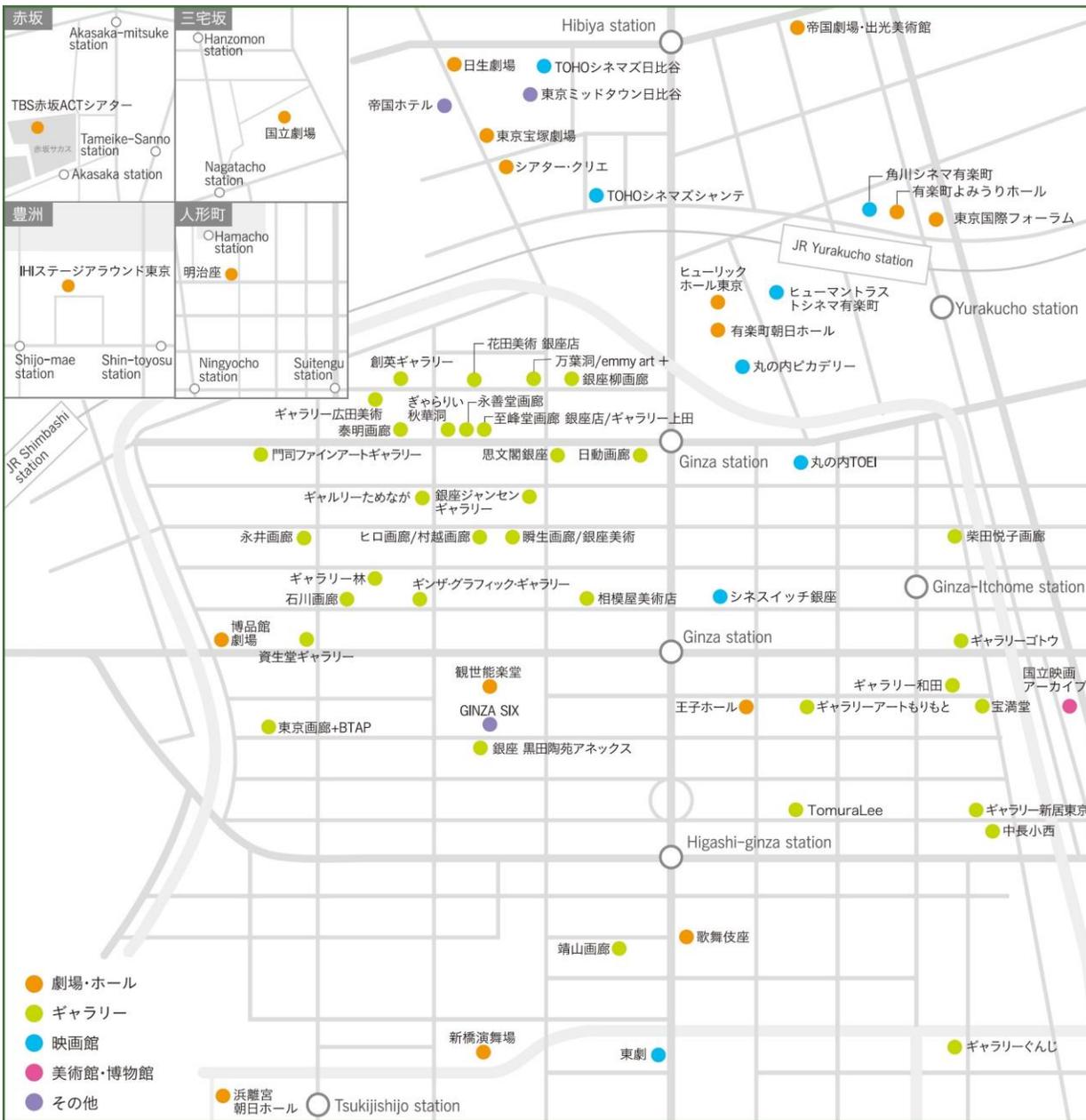
コラム

親世大夫と銀座
 2018/05/25



コラム

料亭のおもてなし
 2018/05/18



● 劇場・ホール (15)

IHI ステージアROUND 東京 / 王子ホール / 歌舞伎座 / 観世能楽堂 / 国立劇場 / シアター・クリエ / 新橋演舞場 / 帝国劇場 / TBS 赤坂ACTシアター / 東京宝塚劇場 / 日生劇場 / 博品館劇場 / 浜離宮朝日ホール / 明治座 / 有楽町朝日ホール

● ギャラリー (39)

門司ファインアートギャラリー / 永井画廊 / 資生堂ギャラリー / 東京画廊 + BTAP / 創英ギャラリー / ギャラリー 広田美術 / 泰明画廊 / ギャラリー ためなが / ギャラリー 林 / 石川画廊 / ギンザ・グラフィック・ギャラリー / 花田美術 銀座店 / 万葉洞 みゆき店 / ぎやらりい 秋華洞 / 永善堂画廊 / 至峰堂画廊 銀座店 / ギャラリー 上田 / 銀座・ジャンセンギャラリー / ヒロ画廊 / 村越画廊 / 瞬生画廊 / 銀座美術 / 銀座 黒田陶苑アネックス / 銀座 柳画廊 / 思文閣銀座 / 日動画廊 / Galleria Col / 相模屋美術店 / ザ・ギンザスペース / 靖山画廊 / ギャラリーアートもりもと / TomuraLee / 柴田悦子画廊 / ギャラリーゴトウ / ギャラリー 和田 / 宝満堂 / ギャラリー 新居東京 / 中長小西 / ギャラリー ぐんじ

● 映画館 (8)

角川シネマ有楽町 / シネスイッチ銀座 / 東劇 / TOHO シネマズ シャンテ / TOHO シネマズ 日比谷 / ヒューマン・トラストシネマ 有楽町 / 丸の内TOEI / 丸の内ピカデリー

● 美術館・博物館 (1)

国立映画アーカイブ

● その他 (2)

帝国ホテル / 東京ミッドタウン日比谷

実行委員会総会 [会員28団体] *2022現在



実行委員会総会



実行委員会発足 記者発表
2018.2.21/観世能楽堂

写真左から
山田聖子 (銀座ギャラリーズ理事長)
大谷信義 (実行委員会代表幹事/公益社団法人日本演劇興行協会会長)
観世清和 (二十六世観世宗家/一般社団法人観世会代表理事)
尾上墨雪 (日本舞踊家/公益社団法人日本芸能実演家団体協議会理事・実演芸術振興委員長)

文化施設運営 及び 文化芸術振興団体 [20団体]

朝日新聞社 	王子ホール 	観世流 	銀座ギャラリーズ 	国立映画アーカイブ 	国立劇場 	松竹
松竹マルチプレックスシアターズ 	DNP文化振興財団 	TBSテレビ 	東映 	東宝 	TOHO CINEMAS. 	
ニッセイ文化振興財団 	日本演劇興行協会 	日本芸能実演家団体協議会 	博品館 	阪急電鉄 	三井不動産 	明治座

事業者団体 [8団体]

イープラス 	伊藤園 	オリコム 	ぐるなび 	JTB 	帝国ホテル 	ビックカメラ 	ロングランプランニング
-----------	---------	----------	----------	---------	-----------	------------	-----------------

連携協力団体・オブザーバー

全銀座会 	中央区 	千代田区
----------	---------	----------